



発行：社会福祉法人 くまもと障害者労働センター 〒861-8039 熊本市東区长嶺南1-5-4 0
TEL: 096-382-0861 FAX: 096-285-7755 <http://1985orange.com>



3月17日(日)に、おれんじ村とエコネットみなまたの合併記念イベントを、くまもと県民交流会館パレアで行いました。

全国各地、遠くは北海道から、おれんじ村、エコネットを応援していただいている方々がお祝いに駆けつけてくれました。こんなにも多くの方が、私たちを応援し支えてくださっていることで、約40年という長い間、おれんじ村もエコネットみなまたも続けるたことができたのだと思いました。

菓子が交わる時～』という詩的な題目での講演でした。おれんじ村とエコネットみなまたが一緒になることで、農業と菓子製造業が重なり合い障害福祉サービスとしてではなく経済的に自立した事業所へと歩みを進めるものであること。また、運動体として障害者運動と水俣病運動が連帯することで、更なる反差別へ取り組みを進めるため、私たち『おれんじ村とエコネットみなまた』は合併したんだということを、強く実感しました。

来年度(2025年度)には、おれんじ村とエコネットみなまた、そして共同連の40周年記念を熊本で開催する計画です。その時には、私たちが合併した意味、そして飛躍した姿をみなさまに見ていただきたいと思っています。これからも、私たち『おれんじ村とエコネットみなまた』を、どうぞよろしくお願いいたします。



記念講演は、理事長の花田先生が『山のざわめきと海からの響き～みなまたのみかんと障害者のお





くまもと障害者労働センター 2024年度の事業計画



くまもと障害者労働センター村の 2024 年度の事業計画をお知らせします。

2024 年度は、おれんじ村とエコネットみなまたが『互いに歩んできた歴史』『大切にしてきた想い』を学びあう。おれんじ村とエコネットみなまたが一緒になったことにより、更なる飛躍へとつながる一年としていきます。

また、来年度（2025 年度）は、おれんじ村とエコネットみなまたの設立 40 周年企画と第 40 回共同連全国大会の同時開催を目指し、今年度より熊本と水保で一丸となって準備を進めていきます。

具体的に、以下 4 点

（1）熊本と水保での共同学習会の開催

熊本、水保での合同研修を定期的に開催（2ヶ月に 1 回）。おれんじ村、エコネットみなまたを長年応援し続け支えていただいた方々を講師に迎え熊本と水保で交互での開催を予定しています。

学習会だけでなく、互いの交流も図り共同での収益事業の展開へとつなげていきます。また、学習会の成果として、40 周年記念誌を発刊します。ぜひぜひ、楽しみお待ちください。

（2）仕事づくりと収益の拡大

【おれんじ村拠点】

2023 年度は、カフェ事業に力を入れ取り組みました。具体的には、

- ①カフェスペースだけでなくショップとしての機能強化。
- ②イベント開催（夜市、秋祭り、カフェ体験）。
- ③毎週ミニ通信（おれんじ村通信）発行と近隣へのポスティング。

を行いました。着実に地域での認知度が増え店舗に足を運ぶ人が増え、おれんじ村村民一同、カフェ事業の更なる発展が見込めると確信を持った一年でした。

2024 年度も引き続きカフェ事業に力を入れ取り組んでいきます。おれんじかふえが住宅街という立地条件の良い場所にあることを活かし、駐車場のマルシェ開催を日常的に開催していきます。

- ・新しく導入したオープンで焼いたスイーツ販売。
- ・売上を伸ばしている弁当・惣菜販売。
- ・エコネットみなまたの無農薬の柑橘と野菜、せっけん類などの製品販売。
- ・外部から野菜の移動販売、キッチンカー販売。

将来的には、自社でキッチンカーを買いたいなあと考えています。キッチンカーで熊本県内をみんなでビュンビュン走り回りたいと夢んでいます。私たちの夢をのせるキッチンカーの導入も視野にいれ事業を展開していきます。

【みなまた拠点】

室内作業の充実と屋外作業の拡大に力を入れ取り組んでいきます。

製造物の売上を伸ばすことで、室内作業の充実を図ります。これまでの販売先への訪問、各種講演会などへの参加、販売強化月間の取り組みなど、売り込みに力を入れます。

具体的に以下のことを行っていきます。

- ・販売先への柑橘類など農産物の細やかな情報提供。
- ・HP や Facebook の定期的・臨時での更新。
- ・おれんじ村の製品のカタログ掲載。
- ・おれんじ村とエコネットみなまたの顧客の突合せ。

屋外作業としては、農産物の種類を増やしていきます。

- ・野菜セットの商品化及び、おれんじ村の弁当食材への提供、おれんじかふえでの販売。
- ・助成金などを活用し、農業機器や道具の充実。

（3）運動の継承

今まで育んできた障害者運動、水保病への取り組みなどの反差別運動を更に発展させ、若い世代に運動を継承していきます。定期的な学習会、研修など積極的に実施していきます。

（4）働きたい人を増やす

2022 年 10 月の定員増から 1 年半が過ぎました。おれんじ村で働きたいという障害当事者が予定より集まっていない状況です。（1）で掲げた「熊本と水保での共同学習会」で、くまもと障害者労働センターとエコネットみなまたの理念を学び、当法人の魅力を働く自分たちがしっかりと理解していきたい。そして、くまもと障害者労働センターの魅力を多くの人へ伝え、理念・実践に賛同して働きたいという人を増やしていきます。

これからも、みなさまの応援を私たちの力にして、くまもと障害者労働センター、おれんじ村とエコネットみなまたにとって、2024 年度が大きな飛躍となる一年にしていきたいと考えています。熊本と水保がつながり、共同連など全国の人たちとつながっていきます。

また、しっかりと仕事をやって経済的に自立した事業所となるだけでなく、社会の中にある障害者差別をはじめさまざまな差別と闘っていきます。





秘密ミッション

～かあちゃん、ありがとう～



おれんじ村・エコネットみなまた合併記念の裏で着々と進めてきた秘密ミッション。おれんじ村のかあちゃん『生成さん』。



看護師として 12年と半年、おれんじ村でみんなの健康管理、健康相談だけでなく人生相談まで。そして、一人暮らしのお

れんじ村村民いや『おれんじ村の息子、娘たち』に、自宅で丹精込めた夕ご飯をつくってくれました。おれんじ村での給料をすべて、いやきっと給料以上をみんなのために使って応援をしてもらいました。

本当にすごい、尊敬する人です。頭が上がりません。

おれんじ村には、全国各地に応援をしてくれる方々がいて、今がある。でも本当は、おれんじ村の中に、かあちゃん（生成さん）

がいて、みんなを支えてくれたからこそ、今のおれんじ村があるんだと思っています。生成さんの想いをしっかり引き継いでいきます。ちゃんとみんなで助け合い、共に生きていきます。

「ありがとうございました。そして、これからもおれんじ村をよろしく願います。」



生成さんいまままで ありがとうございました!!

編集後記

こんにちは。おれんじ村・エコネットみなまたの合併記念では、多くの皆様に会場頂きました。当日はあいにくの雨で、自分は自家用車で現地へ行き、駐車場探しが大変でした。パレアの近くの駐車場がどこも満車で、駐車場探しが大変でした。せっかくならば晴れて欲しかったのですが(笑)無事に合併記念イベントが終って良かったです。

来年度は、おれんじ村とエコネットみなまたの設立40周年企画と第40回共同連全国大会の同時開催を計画しているのですが、みんなで一緒に頑張りたいと思います。

今年度も、おれんじ村とエコネットみなまたをどうぞよろしくお願い致します。

IT部 E

